

1. 主催 (公財) 東京都柔道連盟
2. 後援 東京都中学校体育連盟
3. 日時 2024(令和6)年2月11日(日) 開場：9時、開会式：10時30分
4. 会場 講道館(東京都文京区春日1-16-30)7階大道場
5. 種別 グループ戦(男子・女子)
6. 組み合わせ 申込時の身長・体重・修行歴から男女とも中級・初級に分ける。

ただし、出場人数により変更の場合あり。

※男子(中級・初級)と女子(中級・初級)の4区分とする。

※男子中級は5人制、男子初級と女子中級は3人制、女子初級は2人制

※区分毎に6チームを編成する。合計24チーム。

※学校単位のチームでなく、申込み受付後に主催側でチーム編成を実施する。

7. 運営 リーグ戦(予選)及び決勝トーナメント(勝ち上がり)方式
 - ・6チームをA～CとD～Fの二つに分ける。
 - ・A～Cの1位とD～Fの2位、D～Fの1位とA～Cの2位が準決勝を行う。
 - ・準決勝で勝ったチーム同士が決勝戦を行い、勝った方が優勝。
 - ・決勝戦に進めなかったチーム同士で3位・4位決定戦を行う。
 - ・トーナメント準決勝に進めなかったチーム同士で5位・6位決定戦を行う。
 - ・昼の休憩時間を利用して、初心者(柔道修行歴の浅い人)や柔道未経験者を対象とするゲーム形式のアトラクションを実施する。参加は任意として、内容は応募者の具合をみて決定しホームページに掲載する。

7. 競技上の審判規定及び申し合わせ事項

- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定」及び国内における「少年大会特別規定」、大会申し合わせ事項を適用して行う。柔道衣の色は白のみとする。
- (2) 試合時間 2分。
 - ※ロスタイムはとらない
 - ※試合はお互いに姿勢良く組合った状態から始めることとする。
 - ※喧嘩四つの場合、じゃんけんで勝った方が先に組み、その後負けた方が組む。
主審の「待て」がかかるたびに交代する。これを繰り返すこと。
 - ※相手の奥襟を持ち続けること、膝をつく低い背負い投げを禁止とする。
 - ※安全な大会とするために、しっかりと組み、技の攻防で競い合うこと。
- (3) 勝敗の判定基準は、「一本」「技有」「僅差」とし、得点差がなくかつ「指導の差」が1以内の場合は「引き分け」とする。※「僅差」とは、指導の差2をいう。
- (4) チームの勝敗は次の順で決定する。
 - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ② ①で同等の場合、「一本勝ち」の多いチームを勝者とする。
 - ③ ②で同等の場合、「技あり」の多いチームを勝者とする。

④ ③で同等の場合、代表戦を行う。

「引き分け」の対戦の中から一試合（複数の場合抽選）、延長戦は行わず、旗判定で必ず勝者を決める。

(5) 参加者（生徒）は、自身の試合の出番待ちの間、他の試合の副審を務めることがある。

※主審は審判資格を有する係が務めることとする。

8. 参加資格

(1) 東京都内の中学校に、令和5年4月以降在籍している生徒であること。

(2) 申込時には、在籍する学校名、又は地域スポーツクラブなど所属を記載すること。

9. 引率

(1) 万一の怪我に備え、対応できる方が行うこと。

(2) 中学校の場合は、会場への引率は校長が認めた学校職員又は保護者が行うこと。

(3) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の場合は、代表者・指導者が行うこと。

10. 参加定員 100名、全員に参加賞あり。

※申込数が100名を大きく超える場合は、大会の内容を見直すことも有り得る。

11. 表彰

(1) 成績第1位から第3位までのチームに、それぞれ賞状を授与する。

12. 申込期限及び方法

(1) 申込方法

決められた Google Form 経由で行うこと：**令和5年12月20日 午前10:00 受付開始**

※なお、ご提供いただきます住所・氏名等の個人情報は、本件の目的以外には一切使用致しません。

13. 参加費

参加費は無料とする。

14. グループ分けとリーグ戦組合せ

プロフィールをもとに、4区分にグループ分けを行い、確定した詳細（グループ名・メンバー）を本人に通知する。

※出稽古や本連盟主催の月例稽古会（場所：講道館）に揃っての参加を促すこととする。積極的に他校との交流の場を作る。

組合せは本連盟にて実施する。

15. その他

(1) 参加者全員に対してスポーツ傷害保険に加入するものとし、当連盟にて負担する。

（参加選手は必ず健康保険証を持参すること。）

※大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

(2) ゼッケンの有無は問いません。

以上